

2019年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 岡崎市六ツ美商工会

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価													備考				
				目標①			目標②			得られた効果			A B C D評価					今後の展開・改善点等			
				指標	目標数値	実績数値	指標	目標数値	実績数値	総合評価	事業評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①		目標②	実施方法①	実施方法②	
巡回・窓口相談指導事業	経営基盤の弱い小規模事業者を対象に、経営指導員等の商工会職員が巡回または窓口において経営全般に関する相談指導や、必要に応じて小規模事業者の課題解決に向けた提案指導を実施して、経営改善に資する。また、創業予定者を対象とした経営全般に係る相談窓口の設置により、創業支援を図る。	・巡回指導実企業数：213社（うち非会員34件） ・巡回指導延件数：364件 ・窓口指導実企業数：234件（うち非会員27件） ・窓口指導延件数805件 ・課題解決提案件数：28件 ・先端設備等導入計画認定件数：1件 ・経営革新計画認定数：0件	小規模事業者	指標	巡回窓口指導延件数 (達成度 116.9 %)	指標	課題解決提案件数 (達成度 140.0 %)	小規模零細事業者等の経営知識・情報の修得並びに経営上の問題解決に貢献し、経営改善と発展振興に資することができた。	総合評価	A	事業評価	自己評価 A 目標達成度 A	事業者への調査結果	満足度 A 必要性 A	補足	目標① 現行どおり	目標② 現行どおり	実施方法① 実施方法②	今後の展開・改善点等	今後も、地区内949の小規模事業者を4年で一巡できるよう、計画的に巡回指導を実施していく。必要に応じて、提案型指導を実施する。	○
記帳継続指導事業	商工会職員が正しい記帳方法の指導と決算・確定申告の指導を行い、適正な税務申告と経理の自計化や計数管理による経営力の向上に資する。	・指導対象者数：75件 ・指導延日数：508日 ・指導延回数：952回	小規模事業者	指標	記帳指導事業者数 (達成度 96.2 %)	指標	(達成度 %)	個人事業主等の記帳知識・決算確定申告能力の改善向上を支援し、適正な税務申告と経理の自計化や計数管理による経営力の向上を図ることができた。	総合評価	A	事業評価	自己評価 B 目標達成度 B	事業者への調査結果	満足度 A 必要性 A	補足	目標① 下げる	目標②	実施方法① 実施方法②	法人移行や廃業した指導対象事業者の減少したため、指導目標件数を74件とする。適正な税務申告等を推進し青色申告及び記帳継続指導事業利用を勧奨する。		
講習会事業	小規模事業者にとって必要な金融・税務・経理・労働・情報化等の知識習得や時事的な問題を周知させることにより、事業者の資質の向上と円滑な事業運営に資する。	講習会開催回数及び受講者数 ・集団：6回137人（うち経営革新 1回 4名） ・個別：7回39人 ・計：13回176人	小規模事業者	指標	集団講習会開催回数 (達成度 120.0 %)	指標	個別講習会開催回数 (達成度 116.7 %)	講習会を通じて、小規模事業者が経営に必要な知識を身に付け、経営基盤の安定強化を図ることができた。	総合評価	A	事業評価	自己評価 A 目標達成度 A	事業者への調査結果	満足度 A 必要性 A	補足	目標① 現行どおり	目標② 上げる	実施方法① 実施方法②	集団個別ともに小規模事業者の様々な経営課題に応じて、各種テーマに基づく開催に努める。	○	
若手後継者育成指導事業	若年層の小規模事業者・小規模事業者の若手後継者等及び小規模事業に従事する女性に対し、経営に必要な知識・情報を提供することにより、資質の向上を図り円滑な事業運営に資する。	1 青年部研修会 開催回数：7回 (岡崎市青年経営者団体連絡協議会主催研修会含む) 2 女性部研修会 開催回数：4回 3 若手後継者育成指導セミナー ・集団：1回10名	小規模事業者等のうち、青年部員及び女性部員	指標	青年部講習会開催回数 (達成度 140.0 %)	指標	女性部講習会開催回数 (達成度 133.3 %)	若年層の小規模事業者・若手後継者等・小規模事業に従事する女性に経営に必要な知識・情報を提供し、資質の向上と円滑な事業運営を図ることができた。	総合評価	A	事業評価	自己評価 A 目標達成度 A	事業者への調査結果	満足度 A 必要性 A	補足	目標① 現行どおり	目標② 現行どおり	実施方法① 実施方法②	若手後継者等の育成指導は必要不可欠であるため、引き続き事業を実施する。また部員の自主的な事業推進を目指す	○	
六ツ美商工まつり開催事業（商業団体等共同事業）	六ツ美地域の商工業者が各種団体等と共同で商工まつりを開催することにより、商工業者の振興さらには六ツ美地域全般の経済・社会の活性化に資する。	六ツ美商工まつりの実施開催年月日： 平成31年4月14日(日)・21日(日) 広告協賛事業所数：182件 出展参画事業者：31件	小規模事業者等のうち、広告協賛者及び出展者	指標	広告協賛事業者数 (達成度 107.1 %)	指標	出展事業者数 (達成度 103.3 %)	六ツ美地域の商工業者が各種団体等と共同で商工まつりを開催し、商工業者の振興さらには六ツ美地域全般の活性化を図ることができた。	総合評価	A	事業評価	自己評価 A 目標達成度 A	事業者への調査結果	満足度 A 必要性 A	補足	目標① 現行どおり	目標② 現行どおり	実施方法① 実施方法②	令和2年度の開催時期を4月から10月に変更することで、事業内容の改善する。		
商店街・街づくり事業	消費者の購買力の流出傾向に対処するため、地域を周知する六ツ美の日イベント事業・六ツ美ブランド創出に通ずる事業等を実施し、購買力の確保に資する。	・六ツ美の日イベント 六ツ美写真撮影会 作品応募件数 59件 ・街づくり団体(悠紀の里 じゃんだら会)事業の支援 支援回数：17回	小規模事業者等	指標	写真撮影会応募作品数 (達成度 118.0 %)	指標	街づくり団体事業支援回数 (達成度 170.0 %)	写真撮影会の実施と街づくり団体の支援を通じて、六ツ美地域の周知と活性化を図ることができた。	総合評価	A	事業評価	自己評価 A 目標達成度 A	事業者への調査結果	満足度 A 必要性 A	補足	目標① 現行どおり	目標② 現行どおり	実施方法① 実施方法②	写真撮影会並びに街づくり団体の支援は六ツ美地域の周知と活性化に効果的な事業であり、今後も継続する。		
産業活性化事業（商工業振興事業）	岡崎市等が主催する産業活性化事業及び六ツ美地域の活性化につながる事業に参画し、岡崎市及び六ツ美地域の産業振興・観光振興・地域活性化に資する。	1 西三河広域観光振興事業への参画：未開催 2 岡崎観光ガイドマップ・八丁味噌ガイドマップ発行事業への参画：未開催 3 創業支援事業計画推進実務者会議への参画：2回 4 岡崎市国際スポーツ大会等推進委員会への参画：2回 5 岡崎市プレミアム付商品券利用促進への参画：2回	中小企業者 小規模事業者	指標	岡崎市等関係事業参加回数 (達成度 150.0 %)	指標	(達成度 %)	岡崎市が推進する地域の産業振興・観光振興・地域活性化を図ることができた。	総合評価	A	事業評価	自己評価 A 目標達成度 A	事業者への調査結果	満足度 A 必要性 A	補足	目標① 現行どおり	目標②	実施方法① 実施方法②	西三河広域観光振興事業並びに岡崎市が実施する商工業振興事業に引き続き参画する。	○	
経営強化事業	異業種交流会の機会を提供し、事業者のビジネスチャンス創出に資する。	・新年交礼会 令和2年1月16(木) 参加者数：93名	中小企業者 小規模事業者	指標	事業参加人数 (達成度 93.0 %)	指標	(達成度 %)	異業種交流会の機会を提供し、事業者のビジネスチャンスを創造することができた。	総合評価	A	事業評価	自己評価 A 目標達成度 B	事業者への調査結果	満足度 A 必要性 A	補足	目標① 現行どおり	目標②	実施方法① 実施方法②	小規模事業者の情報交換・異業種交流の機会提供に効果的な事業であり、今後も継続する。		

2019年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 岡崎市六ツ美商工会

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価													備考			
				目標①			目標②			得られた効果			A B C D評価					今後の展開・改善点等		
				指標	目標数値	実績数値	指標	目標数値	実績数値	総合評価	事業評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①		目標②		
雇用促進・福利厚生事業	優良従業員表彰を実施して、中小企業者の就業者確保と定着に資する。スポーツ振興事業・健康診断事業を実施して、中小企業者の福利厚生向上に資する。産業技術に関する意識啓蒙事業を通じて、将来的な人材・労働力の育成に資する。	1 優良従業員表彰の実施 実施日：令和1年6月21日（金） 表彰者数：34名 2 商工会ソフトボール大会の開催 開催日：令和1年9月28日（土）174名 3 岡崎少年少女発明クラブ創意工夫展支援 開催日：令和1年9月29日（日）	中小企業者 小規模事業者	指標	優良従業員表彰者数 (達成度 340.0 %)	指標	ソフトボール大会参加数 (達成度 87.0 %)	総合評価	A	事業評価	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果	満足度 A 必要性 A	補足	目標① 現行どおり	目標② 廃止	年間事業の変更に より、ソフトボ ール大会を中止す るが、福利厚生 の充実による労働力確保と人材育成に効果的な事業であり、今後も継続する。			
労務対策事業	労働保険に関する労務管理・申告納付事務を受託し、事務手続を実施支援することにより、中小企業者等の事務負担を軽減するとともに労働保険制度の普及促進及び労働保険料の適正納付に資する。	1 労働保険事務組合の運営 委託事業者数:184件 2 一人親方等建設組合の運営 委託事業者数:119件	中小企業者 小規模事業者	指標	労働保険事務委託事業者数 (達成度 115.0 %)	指標	一人親方組合委託事業者数 (達成度 132.2 %)	総合評価	A	事業評価	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果	満足度 A 必要性 A	補足	目標① 上げる	目標② 上げる	小規模事業者の労働保険事務処理能力・労務管理能力を補完し、労働保険適用推進をするため、事業を継続する。			
関係団体等育成指導事業	青色申告会・食品衛生協会・各種業界団体等の事業運営を支援し、税務知識・業種別許認可制度等の普及促進を図ることにより、事業者の経営改善に資する。	1 岡崎税務署管内 青色申告会六ツ美支部の運営 会員数:87件（解散：6月13日） 2 青色申告制度の普及支援 3 愛知県食品衛生協会 岡崎支部六ツ美分会の運営 会員:55件 4 食品衛生制度の普及支援	小規模事業者	指標	食品衛生協会六ツ美分会 員数 (達成度 100.0 %)	指標	(達成度 %)	総合評価	A	事業評価	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果	満足度 A 必要性 A	補足	目標① 現行どおり	目標② 現行どおり	税務関連知識及び食品衛生関連知識の普及啓発を図るため、事業を継続する。			
青年女性対策事業	青年部員・女性部員の相互交流・情報交換や社会福祉事業への参画を通じて、部員の資質向上と地域社会の発展に資する。	1 青年部事業の運営実施 活動回数:40回 (若手後継者育成事業を除く) 2 女性部事業の運営実施 活動回数:21回 (若手後継者育成事業を除く)	小規模事業者 等のうち、青年部員及び女性部員	指標	青年部活動回数 (達成度 200.0 %)	指標	女性部活動回数 (達成度 105.0 %)	総合評価	A	事業評価	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果	満足度 A 必要性 A	補足	目標① 現行どおり	目標② 現行どおり	青年部・女性部活動を通じた交流・情報交換に効果的な事業であり、今後も継続する。			
情報化推進事業 (総合振興事業)	地区内の経済動向及び商工業者の経営動向を発信・公開することにより、商工業者が必要とする各種情報を提供し、事業機会の拡大・創出に資する。	1 ホームページによる事業所情報の公開：リンク設定数:15件 2 ホームページによる各種情報掲載 4回 3 紙面による各種情報提供：3回発行	中小企業者 小規模事業者 創業予定者	指標	情報公開リンク事業者数 (達成度 30.0 %)	指標	情報更新回数 (達成度 29.2 %)	総合評価	B	事業評価	自己評価 C 目標達成度 D	調査結果	満足度 A 必要性 A	補足	目標① 廃止	目標② 現行どおり	経営発達支援計画に基づき、情報の収集・交換・発信を目的とするが、ホームページ上ではなく、紙面での発行することで、管内住民への情報発信を行う。			
部会・委員会事業	商業部会・工業部会・金融連絡会・小規模企業振興委員会等の部会・委員会活動を通じて、各業種・業界の相互交流・情報交換の機会を提供し、地域社会・地域産業全般の振興発展に資する。	1 商業部会事業の実施 開催回数:3回 2 工業部会事業の実施 開催回数:2回 3 壮年部事業の実施 開催回数:9回	小規模事業者 等	指標	各部会・委員会開催回数 (達成度 127.3 %)	指標	(達成度 %)	総合評価	A	事業評価	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果	満足度 A 必要性 A	補足	目標① 下げる	目標② 現行どおり	商業・工業の業種別の支援対策を周知するための活動を実施する。壮年部活動区分を青年女性対策事業に移行するため下方修正する。			
地域振興事業 (総合振興事業)	地域商工業と地域住民等との意見交換会を通じて相互交流を図り、地域商工業と地域社会双方の活性化に資する。	商工会役員等・六ツ美地区4学区総代会・4学区選出市議会議員による地域意見交換会 開催日:6月・12月 2回開催 参加者:延べ28名	商工会役員等 4学区総代会 4学区選出市議会議員	指標	事業参加人数 (達成度 112.0 %)	指標	(達成度 %)	総合評価	A	事業評価	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果	満足度 A 必要性 A	補足	目標① 現行どおり	目標② 現行どおり	商工会が地域社会・行政と情報交換し地域社会活性化に連携するため、引き続き事業を実施する。			

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。